

DNHDxESNMP II Firm 改良 (V2.03) について

拝啓 貴社益々ご清栄の段お喜び申し上げます。

平素は、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度は Firmware を V2.03 へ改良致しましたので下記の通り報告致します。

何卒ご査収の程、よろしくお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 対象品

型番	Firm Revision
DNHD12ESNMP II、DNHD6E-SNMP II	2.00～2.02

2. 現象

SNMP II の設定を変更し、Save 操作を行っても設定ファイルが保存できない場合があります。

3. 原因

調査の結果、SNMP II の Firmware で操作の履歴を残して、操作状態の一時保存を行っている RAM 領域が正常に確保されていない為に、その後の Save 操作ができなくなりそれ以降の操作ができない状態となっていることが判明しました。

なお、このような状態は操作の履歴を RAM 領域中の共有領域内に確保していたものが、操作を数十回行うことにより、RAM 領域内がフラグメント（断片化）され、最終的に領域が足りなくなり Save 操作を行うと領域確保できていないエリアを FlashROM に書き込もうとして、異常状態となりそれ以降の操作ができない現象が発生します。なお、Save 操作をしなければメモリー確保できない現象が発生しても異常状態とはなりません。

このような現象が発生するのはメモリー領域の確保方法を共有領域内に設けるよう変更した、V2.00 以降（V2.00/2.01/2.02）の Revision となります。

4. 修正内容

以前の Revision と同様に操作履歴用の RAM 領域を専用に確保することにより、確実にメモリー領域を確保できるようにしました。また、確保できない場合は領域が確保できるまでこのタスクを待機するように変更しました。

評価方法として、メモリー領域に異常がないか、不具合が発生する環境にて再現するか、従来機能に問題がないか確認を行い全ての場合で正常動作することを確認しています。

5. 今後の対応

上記修正/評価を行ったファームウェアを「Ver. 2.03」とします。

「Ver. 2.03」の変更をお願い致します。

書き換え方法については以下の手順を行ってください。

- ① コンソール表示画面にて、バージョンを確認してください。
- ② V1.xx の場合：必ず、最初にブート ROM 用のプログラム「HDx_boot.bin」を本装置へ送信してください。また、ファイル名は変更しないでください。
- ③ 送信後、自動リセットします。再起動後、「SNMP RACK Boot ROM …」と表示します。
- ④ V2.xx の場合：ファームウェアファイル「FW_203.bin」を本装置へ送信してください。
- ⑤ ログに「ファームウェア 受信」が残っていることを確認した後、本装置のリセットを行ってください。（Reset コマンドまたは前面プッシュボタン押し）
- ⑥ 再起動後、バージョンが ver. 2.03 であることを確認してください。

以上